

入札番号 第3号
製品生産及び
森林環境保全整備事業
(荒雄岳国有林)

交付現場説明資料集

令和6年3月19日

宮城北部森林管理署

令和6年度 林分条件調査表

森林管理署	宮城北部森林管理署
物件番号	3
物件名	製品生産及び森林環境保全整備事業(荒雄岳国有林)

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量												最寄り市町村からの距離 km	備考							
									本数	材積 m³	m³/本	N m³	L m³	計 m³	伐倒		集・造材			小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全				土場作設等 h	砂利数量 m³	薬剤散布(スミバイン) ℓ	鉄板規格*枚数			
															方法	数量 m³	方式	数量 m³	フォワーダ片道運搬距離 m	数量 m³	グラブ付トラック片道運搬距離 m	数量 m³	林地傾斜 緩・中・急	延長 m	2種編柵 m	緑化 m²									
114ろ1	水涵保	スギ	69	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.80	33	22	495	197	0.40	84	25	109	全木	197		109	307	109													大崎市 鳴子総合支所	18.5	
114よ1	水涵保	スギ	72	保護伐	列状間伐(1伐2残)	4.18	33	24	1,087	610	0.56	270	65	335	全木	610		335	133	335														18.5	
114よ2	水涵保	カラマツ	73	保護伐	列状間伐(1伐2残)	7.26	33	24	1,519	692	0.46	255	122	377	全木	692		377	285	377	600	377												18.5	
114よ3	水涵保	カラマツ	69	保護伐	列状間伐(1伐2残)	1.70	33	24	325	169	0.52	73	17	90	全木	169		90	927	90	600	90												18.5	
114た	水涵保	ヒノキ	107	一般	列状間伐(1伐2残)	2.21	33	22	662	264	0.40	129	16	145	全木	264		145	605	145	600	145												18.5	
合計						17.15			4,088	1,932	0.47	811	245	1,056		1,932		1,056		1,056		612				2,650			16	C-80 192	1,440				

- 1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
- 2 面積は伐採面積とする。
- 3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0° ~ 20°、中:20° ~ 30°、急:30° 以上
- 4 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。
- 5 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
- 6 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

(案)

製品生産及び造林事業請負契約書

1 事業名、請負物件、契約面積、請負予定数量、請負予定単価、請負予定金額、事業場所及び生産完了検査場所

事業名	請負物件	契約面積 (ha)	請負 予定数量 (m ³)	請負 予定 単価	請負予定金額	事業 場所	生産完了 検査場所
製品生産及び 森林環境保全 整備事業 (荒雄岳国有林)	保護伐	13.14ha	802m ³		金 円	別紙2 のとおり	指定土場
	保育間伐 活用型	1.80ha	109m ³		金 円		
	間伐	2.21ha	145m ³		金 円		
	小計	17.15ha	1,056m ³		金 円		
	検知		1,056m ³		金 円		
計		17.15ha	1,056m ³		請負金額 金 円也 (うち取引に係る消費税及び地方 消費税額 金 円也)		

2 事業期間

自 令和6年 月 日
至 令和6年11月 8日

3 選択条項 別冊約款中选择される条項は次のとおりである。
(選択されるものは○印、削除されるものは×印。)

適用削除の区分	選択事項	選択条項
	契約保証金の納付	第4条第1項第1号
	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供	第4条第1項第2号
	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証	第4条第1項第3号
	公共工事履行保証証券による保証	第4条第1項第4号
	履行保証保険契約の締結	第4条第1項第5号
×	支給材料及び貸与品	第15条
	部分払	月1回以内 第38条
	前金払	分の 以内 第35条第1項
	中間前金払	第35条第4項
×	国庫債務負担行為に係る契約の特則	第40条

4 支給材料及び貸与物件

品 名	品質規格	数 量	引渡予定場所	引渡予定月日

5 特約事項

- (1) 事業実行にあたっては、労働安全衛生に関する諸法令及び諸通達に示す指導事項を遵守すること。
- (2) 伐採、搬出にあたっては、河川の汚濁防止に努めるとともに、林地保全には万全を期すること。
- (3) 丸太表皮の剥皮防止に努めること。
- (4) 一般材と低質材を仕分けし、素材の混同をしないこと。
- (5) 降雨等による地盤の状況等を適切に把握し、林道・集材路等の悪化及びびを防止すること。
- (6) 虫害時期においては、切捨て作業を優先的に実施すること。
- (7) 国有林材の生産量の調整の必要が生じた場合には、生産調整に可能な範囲で協力すること。

6 技術提案事項の履行確保

別紙1のとおり

上記の事業について、発注者と請負者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び令和6年3月19日に交付した国有林野事業製品生産請負事業請負契約約款によって公正な請負契約を締結し、信義にしたがって誠実にこれを履行するものとする。

また、請負者が共同事業体を結成している場合には、請負者は別紙共同事業体協定書により契約書記載の事業を共同連帯して請け負う。

本契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和6年 月 日

発注者	住所	宮城県大崎市古川東町5-32
	氏名	分任支出負担行為担当官 宮城北部森林管理署長 泉 光博 印

請負者	住所	
	氏名	印

別紙1

技術提案事項の履行確保

請負者は、令和 年 月 日付けで提出のあった技術提案書で提示した技術等については、次のとおり評価された項目及び内容の履行を確保するものとする。

項 目	評価	内 容
事業計画の工程管理		事業計画の工程管理及び工程管理に係わる工夫・提案
事業の計画・実施に係わる提案		事業計画上の考慮事項に係わる工夫・提案
		自然環境への配慮、生産性向上に係わる工夫・提案
		品質管理に係わる工夫・提案
		安全対策に係わる工夫・提案

請負事業内訳書

事業名 製品生産及び森林環境保全整備事業(荒雄岳国有林)

林小班(伐区)	材種	作業工程	予定数量 m3	備考
114ろ1	一般材・低質材	伐木造材・集材 運材・巻立	109	
114よ1	一般材・低質材	伐木造材・集材 運材・巻立	335	
114よ2	一般材・低質材	伐木造材・集材 運材・巻立	377	
114よ3	一般材・低質材	伐木造材・集材 運材・巻立	90	
114た	一般材・低質材	伐木造材・集材 運材・巻立	145	
計			1,056	
		素材計測 計測検知 検尺	455	(1)の業務
			136	(2)の業務
			465	(5)の業務
計			1,056	

検知業務請負作業内訳書

事業名：製品生産及び森林環境保全整備事業（荒雄岳国有林）

単位：m³

材種	作業工程	予定数量	備考
素材	(1)の業務	455	
	(2)の業務	136	
	(3)の業務	—	
	(4)の業務	—	
	(5)の業務	465	
	合計	1,056	

検知業務請負（作業内容）

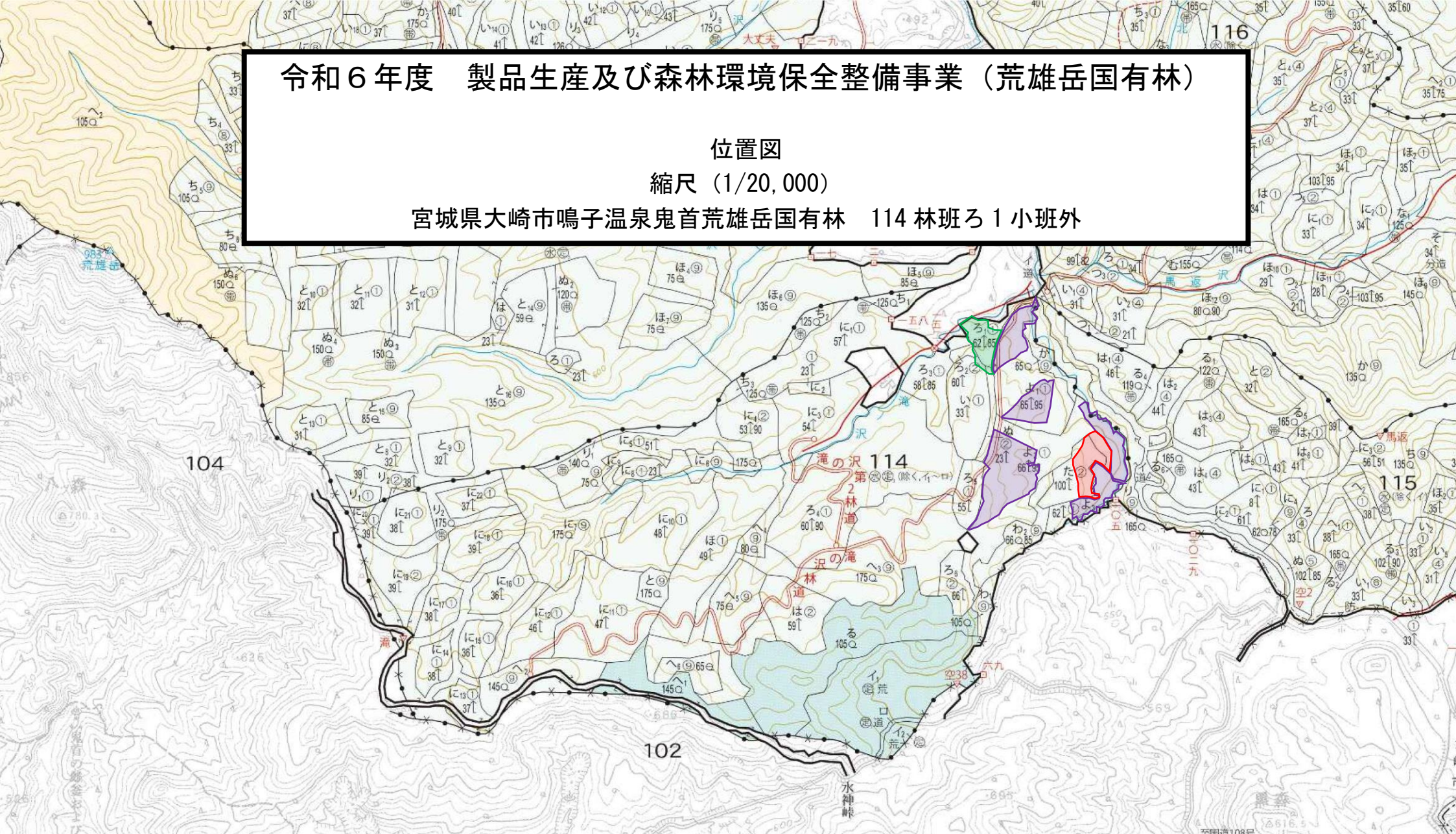
- (1)の業務 素材の長級・径級を測定、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (2)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (3)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行う作業、トラック運材の積み込み本数を確認し送状に記載・交付する作業、及び最終貯木場において指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (4)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示、材積計算を行い、送状（概算引渡物件明細書）を交付し、スプレーの塗布を行う作業。
- (5)の業務 低質材及び低評価一般材の層積検知（縦、横、高さを測る）を行い指定野帳に記載し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。

令和6年度 製品生産及び森林環境保全整備事業（荒雄岳国有林）

位置図

縮尺 (1/20,000)

宮城県大崎市鳴子温泉鬼首荒雄岳国有林 114 林班ろ1 小班外



例	
特別母樹林	◎ 施業指標林
母樹林	⊕ 森林施業モデル林
地区	⊙ 展示林
に基づく分取林	⊗ 保護樹帯
に基づく分取林	⊖ 更新困難地
用林野	⊙ 係争地
用林野	⊙ 記号の左側に英林齢、右側に表示記号の混交歩合(100%の場合林齢、50%の場合は計兼樹記号を表示する)
系保護地区	
地区	

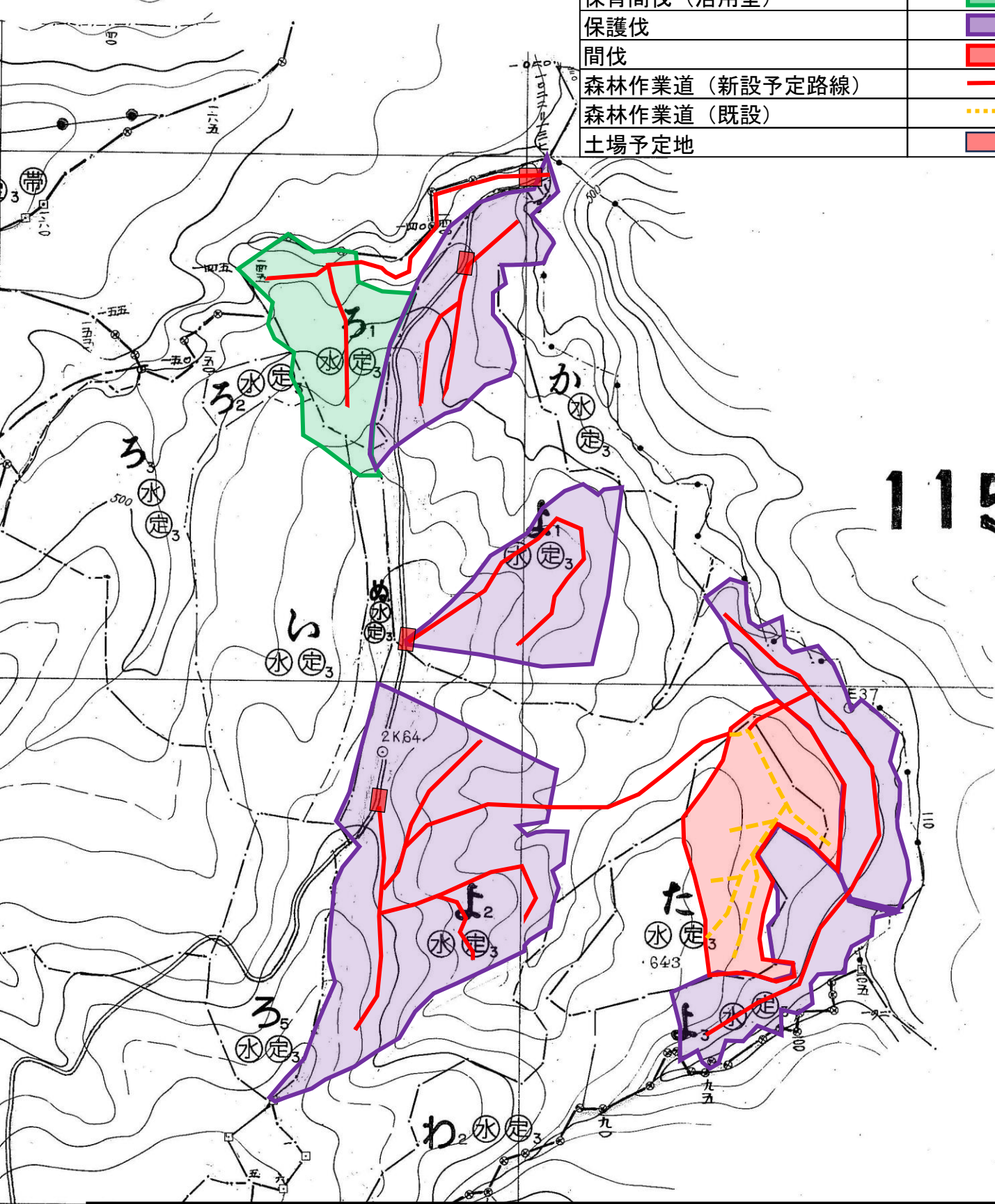
平成30年度策定計画国有林野施業史施計画図林齢目録
西暦2018年度(平成30)

鬼首地熱発電所

凡例			
林 齢	年 度	林 齢	保育間伐 (活用型)
1	H29	41	緑色
2	H28	42	保護伐
3	H27	43	紫色
4	H26	44	間伐
5	H25	45	赤色
6	H24	46	
7	H23	47	
8	H22	48	
		49	
		50	
		51	
		52	
		53	
		54	
		55	
		56	
		57	
		58	
		59	
		60	

凡例

保育間伐（活用型）	
保護伐	
間伐	
森林作業道（新設予定路線）	
森林作業道（既設）	
土場予定地	



115

令和6年度 製品生産及び森林環境保全整備事業
(荒雄岳国有林)

作業計画図

縮尺 (1/5,000)

宮城県大崎市鳴子温泉鬼首荒雄岳国有林 114 林班ろ1 小班外

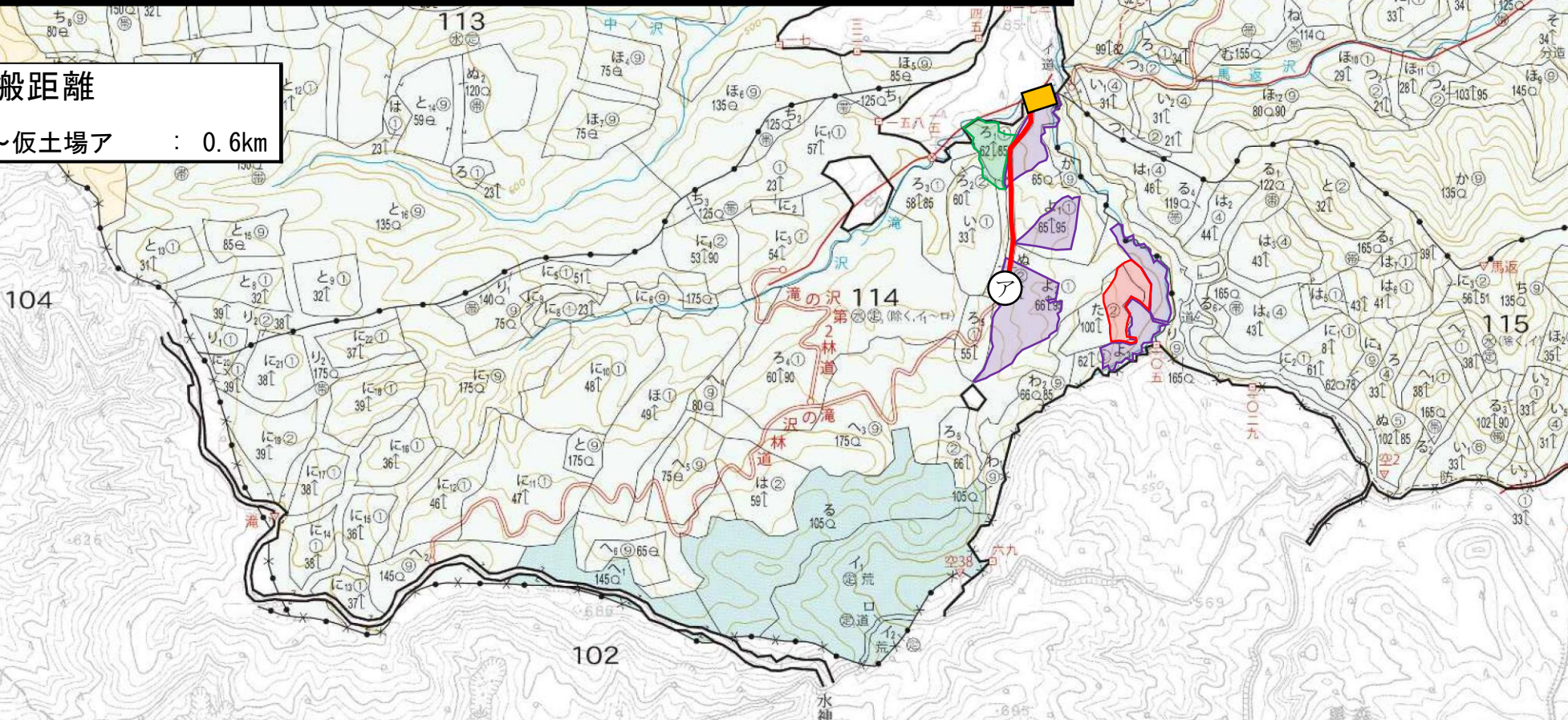
令和6年度 製品生産及び森林環境保全整備事業（荒雄岳国有林）

小運搬図面
縮尺（1/20,000）

宮城県大崎市鳴子温泉鬼首荒雄岳国有林 114 林班ろ1 小班外

○小運搬距離

山元土場～仮土場ア : 0.6km



凡例

運搬経路	
山元土場（小運搬先）	
仮土場	

平成30年度策定計画国有林野施業実施計画図林齢早見表
西暦2018年度(平成30年3月31日現在)

林 齢	年 度	齢 級	林 齢	年 度	齢 級	林 齢	年 度	齢 級
1	H29	I	41	S52		81	S12	XVII
2	H28		42	S51		82	S11	
3	H27		43	S50		83	S10	
4	H26		44	S49		84	S9	
5	H25		45	S48		85	S8	
6	H24		46	S47		86	S7	
7	H23		47	S46		87	S6	
8	H22	II	48	S45	Y	88	S5	XVIII

記号の左側に英林齢、右側に表示記号の混交割合(100%の場合林齢、50%の場合混交林齢、計量樹記号を表示する)

採草放牧地
建物用地